医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。 研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用 させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名 鎖肛の後ろ向き研究 研究責任者 小児外科 田中 圭一朗 研究実施体制 責任者が一人で実施する予定です。 研究期間 臨床研究審査委員会承認日 ~ 2025 年 12月 31日 対象者 2000年1月から2025年3月までの間に聖隷浜松病院小児外科で鎖肛の診断を受け患者さんです。 鎖肛は先天性肛門奇形の総称であり、高位・中間位・低位の3つに分類されます。 その分類によって、治療法・手術・予後は大きく異なります。また排便機能にも大きくかっわります。本研究により、本症の臨床経過が明らかになり、どのようなことに留意すべき	
研究実施体制 責任者が一人で実施する予定です。 研究期間 臨床研究審査委員会承認日 ~ 2025 年 12月 31日 対象者 2000年1月から2025年3月までの間に聖隷浜松病院小児外科で鎖肛の診断を受け患者さんです。	
研究期間 臨床研究審査委員会承認日 ~ 2025 年 12月 31日 対象者 2000年1月から2025年3月までの間に聖隷浜松病院小児外科で鎖肛の診断を受け患者さんです。 鎖肛は先天性肛門奇形の総称であり、高位・中間位・低位の3つに分類されます。 その分類によって、治療法・手術・予後は大きく異なります。また排便機能にも大きくかって	
対象者 2000 年 1 月から 2025 年 3 月までの間に聖隷浜松病院小児外科で鎖肛の診断を受け 患者さんです。 鎖肛は先天性肛門奇形の総称であり、高位・中間位・低位の 3 つに分類されます。 その分類によって、治療法・手術・予後は大きく異なります。また排便機能にも大きくかっ	
対象者 患者さんです。 鎖肛は先天性肛門奇形の総称であり、高位・中間位・低位の3つに分類されます。 その分類によって、治療法・手術・予後は大きく異なります。また排便機能にも大きくかっ	
患者さんです。 鎖肛は先天性肛門奇形の総称であり、高位・中間位・低位の3つに分類されます。 その分類によって、治療法・手術・予後は大きく異なります。また排便機能にも大きくかっての意義・目的	ئ رۇ
でである。または、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	5 \
研究の意義・目的	か
研究の息報・日的	
	<u>;</u>
か予測することができるようになります。	
2000 年 1 月から 2025 年 3 月までの間に聖隷浜松病院小児外科で鎖肛の診断を受け	<i>tt</i> =
患者さんのデータを使用します。 研究の方法	
データを匿名化したうえで、年齢・性別・術式・手術時間・合併症の有無・再発率などの	デ
一タを使用し検証します。	
本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除	μ
た上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外個人情報の取扱い	·部
に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りにな	り
たい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。	
個人情報開示に 個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。	
係る手続き	
ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いた 資料の閲覧について	:た
くことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。	
聖隷浜松病院 小児外科 (氏名)田中 圭一朗 問い合わせ窓口	
TEL:053-474-2222(代表) 小児外科外来 9:00~17:00 平日	